

項目	骨子案の記載	素案の記載	変更の趣旨
計画策定の背景	(1)本県教育をめぐる現状と取組の視点 ⑤教職員の資質能力の向上	⑤教職員の資質能力の向上や教職員を支える取組	教職員のウェルビーイングを考えるうえで、叱咤するのみでなく、支援する視点も重要であるため。
計画策定の背景	(1)本県教育をめぐる現状と取組の視点 ⑥生涯学習の振興と地域、家庭の教育力の充実	⑥生涯学習の振興や地域社会と共に取り組む学び	地域や家庭に寄り添い、共に取り組む視点が重要であるため。
サブテーマ	一人ひとりの幸せ育む滋賀の教育	「三方よし」で幸せ育む滋賀の教育	OECDラーニング・コンパス等におけるウェルビーイングの概念が示す、社会全体の幸せが表現できていないとの指摘への対応を図るとともに、「近江の心」を活かし、滋賀ならではの取組の方向性を示すため。
全体的な方向性	(2) 個人と社会全体の幸せ(ウェルビーイング)の実現を志向する教育	(削除)	サブテーマを「一人ひとり」から「三方よし」へ改めたことにより、内容が重複したことから整理したもの。
全体的な方向性	(1) 愛情をもってみんなで取り組む教育	(1) すべての人が愛情をもって取り組む教育	「愛情」を相手に向かうものとして捉えていたところ、自分自身への愛情も重要との指摘への対応を図るとともに、郷土愛の育成を重視し、自分、相手、地域社会それぞれに向かい合う愛情を重視する視点を示すことに変更したもの。
全体的な方向性	(3) 学習者を主体に置く教育	(2) 学習者が主体の教育	教育者視点の「主体に置く」という表現を改めたもの。併せて、発達支持的生徒指導の考え方を採り入れ、説明文において「成長する過程を支援」と文言を付加。
全体的な方向性	(3) 滋賀に学ぶ教育 (新設)	地域への誇りや愛着と、地域の課題に主体的に取り組む態度を育みます。	郷土愛の育成を重視する観点から付加。
全体的な方向性	(3) 滋賀に学ぶ教育 (新設)	また、滋賀に学ぶ教育の展開を通じて、本県の豊かさを未来へ受け継いでいきます。	滋賀の自然等に学んだうえで、それらを未来へ受け継ぐことが重要であるため。

項目	骨子案の記載	素案の記載	変更の趣旨
柱Ⅰ 夢と生きる力を育む	(新設)	(1)知・徳・体を育む (2)主体的に社会へ参画できる資質能力を育む (3)多様な学びの機会をつくる	施策を整理し、体系化するため、中括弧を挿入したもの。
柱Ⅰ 夢と生きる力を育む	(2)主体的に社会へ参画できる資質能力を育む	社会活躍・社会貢献意識の育成	①社会参画・社会貢献意識の育成 活躍以前に、まずは社会への参画を促進する趣旨。
柱Ⅰ 夢と生きる力を育む	(2)主体的に社会へ参画できる資質能力を育む	情報活用能力の育成	②情報化に対応する力の育成 情報活用には書籍等も含まれるとの指摘を踏まえ、ICT対応力の育成に絞る趣旨から表現を変更したもの。なお、情報の読み取り・活用や、書籍等に親しむことについては、「読み解く力の育成」や、「読書活動の推進」において取り組む。
柱Ⅰ 夢と生きる力を育む	(3)多様な学びの機会をつくる	部活動の適切な運営	②部活動への支援 部活動は生徒の自主的な活動であることに鑑み、修正したもの。
柱Ⅱ 学びの基盤を支える			(1)教職員を支え、教育力を高める (2)安心して学び、能力を発揮できる環境をつくる (3)多様な教育ニーズに対応する (4)学びを円滑につなげる 施策を整理し、体系化するため、中括弧を挿入したもの。
柱Ⅱ 学びの基盤を支える	(1)教職員を支え、教育力を高める	教職員の資質能力の向上と笑顔あふれる学校づくり	①働き方改革を通じた笑顔あふれる学校づくりの推進 ②教職員の資質能力の向上 教職員の施策は重要との指摘を踏まえ、教職員を支援する観点、教職員の資質能力を確保する観点から、施策を分割したもの。
柱Ⅱ 学びの基盤を支える	(2)安心して学び、能力を発揮できる環境をつくる	学校における心理的安全性の確保	①子どもの心理的安全性の確保 「心理的安全性」の対象を明確にする観点から修正したもの。なお、教職員の心理的安全性については、教職員の健康管理の一環として、メンタルヘルスの確保等に取り組む。
柱Ⅱ 学びの基盤を支える	(2)安心して学び、能力を発揮できる環境をつくる	ICT環境を含む教育施設的环境整備	③教育DXの推進 ④学校施設の教育環境の整備 教育DXの推進や学校施設の教育環境の整備について、それぞれ重視する意見があったことを踏まえ、別々の項目としたもの。
柱Ⅲ みんなで学びに関わる			(1)生涯を通じた学びを推進する (2)地域社会で学びをつなげる (3)困難な環境等にある人の学びを支える 施策を整理し、体系化するため、中括弧を挿入したもの。

項目		骨子案の記載	素案の記載	変更の趣旨
柱Ⅲ みんなで 学びに関わる	(2)地域社会で 学びをつなげる	企業等との連携	②企業・NPO等と共に取り組む学 びの推進	NPOとの連携を重視する観点に加 え、共に取り組む観点を採り入れたも の。
柱Ⅲ みんなで 学びに関わる	(2)地域社会で 学びをつなげる	家庭の教育力の向上	③家庭と共に取り組む学びの推進	家庭へ寄り添う姿勢を示すため、共に 取り組む観点を採り入れたもの。
柱Ⅲ みんなで 学びに関わる	(3)困難な環境 等にある人の学 びを支える	困難な環境等にある子どもたち一人 ひとりの学びへの支援	①学校や家庭での学びの支援 ②多様な学びの機会や居場所の確保	学びを取り巻く困難な環境は多様化し ており、対象の取組が広範にわたること から、施策を分割したもの。